

PR業務

1. 業務内容

イベント・エントリー事例のPRの実施

① メディアリストの作成

180媒体程度のメディアリスト作成を目標とする。

⇒IT関連のメディアを想定

② エントリー事例のPR

- ・エントリー事例発表プレスリリース（9月上旬予定）

※プレスリリースはPRTIMESを使用すること

- ・エントリー事例リーフレットの作成（A4見開き 400部）（9月末予定）

⇒エントリー企業と調整し進めていくこと

※昨年度資料添付

- ・エントリー事例の紹介記事を数社に掲載させる（9月中旬予定）

※SoftWareDesignを含むこと

③ ファイナリストと表彰式開催のPR

- ・ファイナリストの決定および表彰式の開催プレスリリース（10月中旬予定）

※同日同会場で開催されるRuby World Conferenceと別イベントであることがわかる内容にすること

- ・TVコマーシャルの放映等により本イベントを広く宣伝すること。

なお、内容については委託者と協議のうえ決定すること。

④ 表彰式当日の業務

- ・記録写真、動画の撮影（式中全て、フォトセッション）

- ・本グランプリ取材記事の雑誌、電子媒体等への掲載

- ・表彰式開催報告プレスリリース（12月3日予定）

⑤ 表彰式の翌日以降の業務

- ・受賞企業にRubyアソシエーション「Ruby活用事例」へのインタビュー依頼

※Rubyアソシエーションの担当者と連携しながら進めること

- ・表彰式のダイジェスト動画作成

- ・受賞者及び審査委員長インタビュー撮影及び動画制作

① 受賞企業については以下の部分を切り取り、企業ごとに制作する

- ・賞の発表

- ・表彰状、トロフィーの授与

- ・写真撮影

- ・プレゼンテーション

- ・受賞コメント

- ・インタビュー

② 審査委員長については以下の部分を1本の動画を制作する

- ・審査委員長挨拶

- ・インタビューでのコメント

※過去動画事例を公式サイトに掲載中 <https://rubybiz.jp/>

※当事務局のYouTubeにアップロードすること

- ・次年度応募開始プレスリリース（3月中を予定）

- ・次年度募集チラシ及び次年度ロゴの作成（3月中を予定）